

NEWS RELEASE

2010年6月16日
(財)損害保険事業総合研究所

「損害保険研究」の購読料引き下げのご案内

損保総研では、学者と実務家による損害保険とその関連分野に関する研究・調査発表の場として、機関誌「損害保険研究」を年4回（5、8、11および2月）発行しておりますが、今般、年間購読料を次のとおり大幅に引き下げることにしましたのでご案内いたします。

1. 新年間購読料

購読料の払込方法により次のとおりとなります

＊ 口座振替の場合 … 4,000 円（消費税込み：4,200 円）

＊ 口座振替以外の場合 … 5,000 円（消費税込み：5,250 円）

（注1）現年間購読料は、払込方法にかかわらず 6,000 円（消費税込み：6,300 円）です。

（注2）バックナンバー1冊ごとの購入は、特集号を除き、1,500 円（消費税込み：1,575 円）とします。

2. 改定時期

年間購読の新規お申し込みの方－2010年8月号以降のお申し込み分より
既存の年間購読者の方－年間購読の今後の更新以降の号より

3. お申し込み方法

当研究所ホーム・ページ (<http://www.sonposoken.or.jp>) をご覧のうえ、ウェブ経由または申込書の郵送・ファックス送付等の方法によりお申込みください。

4. 「損害保険研究」の主な内容（ご参考）

「損害保険研究」には、損害保険とその関連分野に関する研究・調査の論文が多数掲載され、年4回（5、8、11、2月）発行されます。その特徴は次のとおりです。

＊ 保険法、保険論やリスクマネジメント等に関する論文が多数掲載されます。

＊ 学界の権威から新進気鋭の若手まで、学者・研究者による幅広い研究発表が行われます。

＊ 損害保険会社の社員等、実務家による研究・調査結果も多数掲載されます。実務家にとっても興味をもってお読みいただくことができます。

- * 損保総研が主催する“損害保険判例研究会”（座長：山下友信東京大学法学部長）の研究成果が毎号 2 本掲載されます。学者・研究者のみならず、実務家にとっても必読であり、社内勉強会等で活用していただくことができます。
- * 保険会社トップの対談記事を 2009 年 5 月から 3 回にわたって特集しました。業界トップの様々な分野に関する発言は、実務家はもちろん、学者・研究者にとっても関心が高いものと思います。今後も学者・研究者および実務家双方にとって興味深いテーマについて特集を組む等、誌面の改善に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2 - 9

財団法人損害保険事業総合研究所

編集室 滝澤 照幸（TEL：03-3255-5513）

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。